

## 第 2 2 章

# 社 会 保 障

## 第 2 2 章 社 会 保 障

### 健康保険

社会保障制度の一つとしての社会保険は、第二次大戦後急速に整備拡充された。その中でも労働者を被保険者としている健康保険は、我が国の社会保険の中でも最も早くから制度化されているが、この保険者には政府及び健康保険組合の2種類がある。

本府における平成 15 年度の政府管掌健康保険の適用状況を見ると、適用事業所は年度末現在 12 万 2513 事業所で、前年度に比べて 314 事業所、0.3%の増加となった。

一方、被保険者数は 156 万 9860 人で、前年度に比べて 1.0%の増加となった。

また、給付状況を見ると、給付件数は 2378 万 2089 件で、前年度に比べて 0.2%減少し、給付金額は 3014 億円で、同じく 5.0%減少した。

### 国民健康保険

健康保険が一般被雇用者を被保険者としているのに対して、国民健康保険は、一般住民（自営業者及びその家族等）を被保険者としている。

平成 15 年度における府内の保険者総数は 60 団体である。その内訳は市町村 44、組合 16 であり、被保険者数は 353 万 9683 人で、前年度に比べて 1.9%増加した。

また、給付状況は、件数が 3215 万件で、前年度に比べて 16.7%増、金額が 5004 億円で、同じく 16.6%増となり、1 件当たり給付金額は 1 万 5566 円で、0.2%減となっている。

### 国民年金

国民年金支給状況を福祉関係についてみると、受給権者数は 6 万 495 人で、前年度に比べて 0.3%増加し、支給年金額は 496 億円で、0.2%増加した。

また、抛出関係についてみると、受給権者数は 126 万 3074 人で、前年度に比べて 5.7%の増加、支給年金額は 7505 億円で、同じく 5.9%の増加となっている。

### 雇用保険

平成 15 年度の雇用保険給付状況を一般雇用保険についてみると、離職票提出件数は、前年度に比べて 12.5%減の 18 万 6214 件となった。一方、保険金受給実人員は月平均で 21.5%減の 6 万 2118 人となった。保険金支給額は前年度の 1617 億円に比べ 27.9%減の 1167 億円となった。

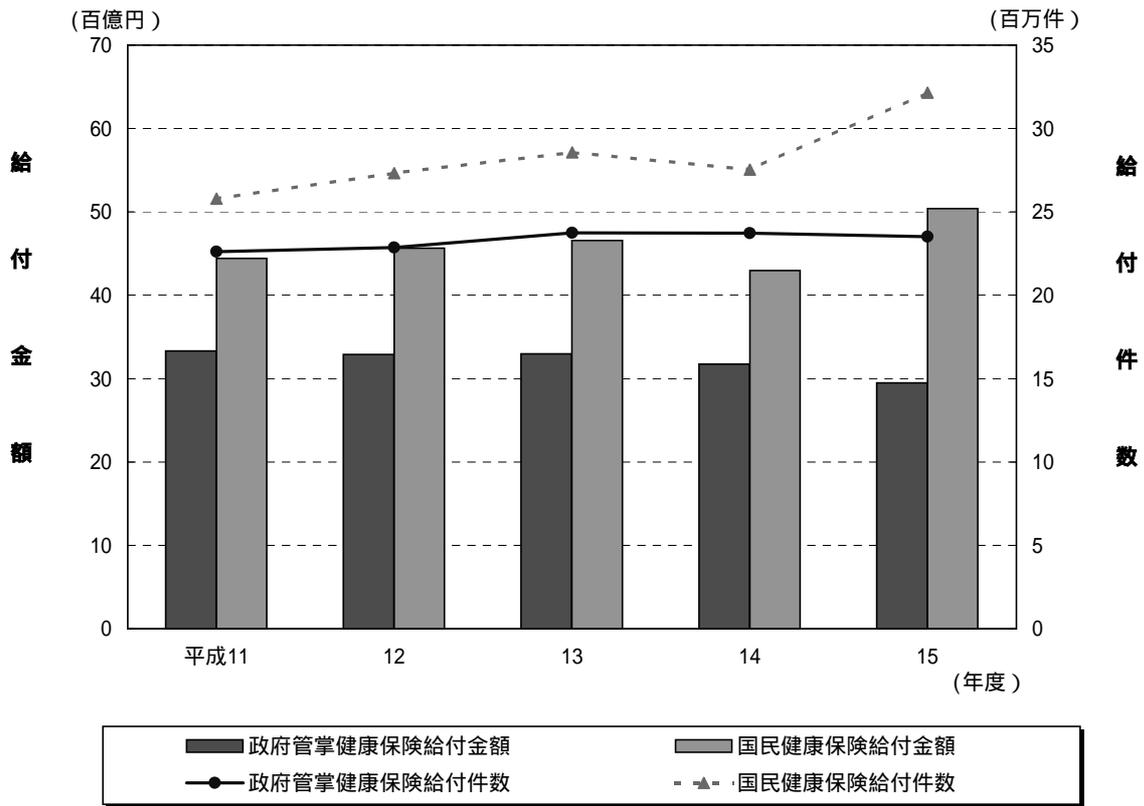
なお、日雇雇用保険の受給者実人員、保険金支給額は、それぞれ 12 万 6133 人(前年度比 9.7%減)、107 億円(同 10.0%減)となった。

### 公的扶助

前記各種社会保険に対して、社会保障制度のもう一つの柱となっているのが公的扶助である。平成 15 年度の保護世帯数・実人員についてみると、保護世帯数は 13 万 6291 世帯(前年度比 10.6%増)、保護実人員は 19 万 7231 人(同 10.5%増)である。これを扶助区分別に前年度と比べると、生活扶助 10.3%増、住宅扶助 12.5%増、教育扶助 10.1%増、介護扶助 25.4%増、医療扶助 11.0%増、出産扶助 66.7%増、生業扶助 36.2%増、葬祭扶助 0.9%増となっている。

また、保護費支出額は、総額で 3669 億円となり、前年度に比べて 8.7%の増加となった。これを扶助区分別にみると、医療扶助費が 1825 億円で 6.8%増、生活扶助費が 1262 億円で 9.3%増となり、この 2 費目で総額の 84.1%を占め、以下、住宅扶助費は 13.9%増、教育扶助費は 12.0%増、介護扶助費は 31.0%増、出産扶助費は 6.3%増、生業扶助費は 29.8%増、葬祭扶助費は 5.2%増となっている。

### 健康保険給付状況の推移



### 社会福祉施設設置状況(平成16年4月1日)

